

会宝お客様通信

笑顔こぼれる みんなのミニ情報誌

7月号

ほほえみ Hohoemi

ぽすと Post



マレーシアの保税區

皆さんこんにちは。近藤です。

6月23日から28日まで、マレーシア、シンガポール、タイと駆け足で回ってきました。マレーシアではケラン港に隣接する保税區（PKFZ、Port Klang Free Zone）を視察しました。

マレーシア政府が、同地をアジア物流のハブにしようとする力を注いでいるプロジェクトです。事業に関わるすべての手続きをここで行えるという、ワンストップセンターとしての機能を売りにしていました。投資に対する優遇措置も設けられています。

ただし、実際に進出している企業はまだわずか（予約はかなり入っている様子）、だだっ広いエリアに道路と一部リース用の倉庫が建っているだけで、本格的な展開はまだまだのように感じました。

このPKFZに当社のマレーシア取引先が8月から進出することを決め、部品を提供している当社へも拠点を設けないかとの話があったのです。この取引先はPKFZ



をドバイのような中古車と中古部品のセンターにすることを構想しています。壮大な話ではあります。

確かに、日本の中古車・中古部品の物流拠点がマレーシアにできれば、日本へ買付に来ている外国人にとっては便利なのかもしれません。入国が不便で、生活費の高い日本とは違い、マレーシアはアフリカ、中東諸国の人々にとってビジネスをしやすい環境にあります。ここPKFZで、低コストかつ効率的な調達ができるのならば、あえて、日本まで行って買付を行う必要はないでしょう。それが私たちリサイクル業者にどのような影響を与えるかを考えなければなりません。

ただ、言えることは、中古車にしても、部品にしてもそれを供給できるのは日本だけであり、私たち自動車リサイクル業者が主体的に行えるようにしたいと考えています。

～広報コーナー～ ✨ キラリと光る存在に ✨

2008年6月7日(土) 8日(日)

輪島オートモビルミーティングより

6月7、8日と2日間輪島で行われたオートモビルミーティングに参加し、トレジャーチェアや廃車の案内をしてきました。

そこでは、全国から100台のスポーツカーや旧車が揃い、車のフリーマーケット等店頭販売があり、とても賑わっていました。



左 国内業務部 国内部品課 熊谷 典子さん

出店している際、地元の方とお話をする機会が多くあり、賑わいを取り戻したいと願ってこのイベントを盛り上げている事を知り、イベントを通して震災に遭われた方の心にある想いを聴くことにより軽減され笑顔を取り戻して頂けるように心掛けました。

右 国際業務部 加藤 舞さん

何よりも活躍したのは同行させたプレデターでした。私たちが何をせすともお客様を集めてくれ、非常に助かりました。良い経験が出来ただけではなく自分自身が楽しく有意義な時間を過ごせました。



心と心のリレーエッセイ ～次はあなたの出番です～

◎ 目指せ部品のスペシャリスト！ ◎

(大きいのは名前だけではありません)

皆さんこんにちは、いつもご覧になっていただけていますでしょうか？

「今月のクレーム」で登場させてもらっています、国内業務部国内部品課の大森です。普段は直接電話でのやりとりがほとんどで、部品のお問合せを頂いているお客様への顔見せに少々照れはありますが、「こんな顔してたのか・・・」と名前と顔を覚えていただけると幸いです。部品課フロントになり、現行の高年式車や、昭和の旧車、外車、トラックと車の世界は広いことを改めて感じました。

幼い頃から車名を覚えるのが好きで、よく対向車の顔を見ては名前当てをしていたのをよく覚えています。今では型式まで頭に出るようになりました。職業病です(笑)しかしながらこの幅広い車の知識に触れられる事に感謝しています。まだまだ知らない、奥の深い分野が待っているわけですが、お客様の情熱に負けないう、部品のスペシャリストを目指して頑張ります！



・今月の出番・

国内業務部 国内部品課
大森 大さん

車輛課からの お得な耳寄り情報



耐震リフォーム

耐震リフォームは簡単ではありません。なぜなら家によって施工方法が異なるからです。したがって耐震リフォームを行うには、まず耐震診断を受け、現在の家の状態を確認する必要があります。市町村や各種団体に相談窓口が設けられているので問い合わせてみるといいでしょう。

具体的な耐震リフォームの方法はいろいろありますが、例えば地震で家が揺れても建物が倒壊しないよう、筋かいやダンパを取り付ける方法、家の一部分を頑丈な造りにリフォームし、シェルターのようなものをつくる方法などが

考えられます。

地震災害が相次ぐ近年は、詐欺まがいの悪質耐震リフォーム業者が問題になっています。業者選びは慎重に行い、間違っても飛び込みの業者とその場で契約するようなことは避けましょう。



08年5月の車両処理実績			
フロンガス	破壊	Kg	324
	再利用	Kg	
エアバッグ	個		550
廃オイル	リットル		7,550
LLC	リットル		3,200
入庫台数	一般	台	1,013
	投棄	台	
処理台数	台		966
廃車ガラ量	トン		509

今月のクレーム

あらしわけ
ごさいません



皆様こんにちは大森です。今月はショックの抜けでお客様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。

ショック抜けとは、ショックアブソーバーが劣化して、減衰力を発揮しない状態のこと。こうなってしまうと平坦な道でも走行中に車体が船のようにユラユラと揺れ続け、高速走行なんてまったく出来ないようになってしまいます。ショック抜けの原因には内部のオイル劣化やガス圧の低下、摺動部

ストラット

の摩耗などで、オイルがしみだしてくると、もうショックの限界です。ショックの寿命は約 5 万キロと言われています。しかしながら年式的にも数の少ない車輛ともなりますと10万キロ超えの車からの部品取りも多く、良い品を見つけるのが難しい場合もあるのです。

そのため自社品では厳しいチェックを徹底させ、お客様に少しでも良い商品が届くよう努めています。

会宝産業株式会社 金沢市東蚊爪町1-25
 部品課TEL 076-237-5138
 FAX 076-237-6090
 E-mail kokunai@kaiho.co.jp
 車輛課TEL 076-237-5133
 FAX 076-237-1950
 E-mail info@kaiho.co.jp
 営業時間/8:30-18:30 日・祝日休業



頭のツボでキレイを磨こう！

人間の頭には、心身の疲れを癒やして肌の調子を整えるツボがいくつかあります。

■頭部にあるキレイを磨くツボ

*百会（ひゃくえ）頭のてっぺんにあるツボ。息を吐きながら真下に押しします。指先でトントンと軽くたたいてもOK。血行を良くして冷えや便秘を改善し、新陳代謝も促します。

*瘧門（あもん）首の後ろの中央、髪の毛の生えぎわのくぼみにあるツボ。両手の中指で押しします。むくみを取り、抜け毛を予防します。頭痛にも効くツボです。

*天柱（てんちゅう）後頭部の下のほう、髪の毛の生えぎ

わあたりにある左右のくぼみにあるツボ。中指や親指でゆっくりと円を描くように押しします。緊張をほぐすツボなので、神経疲労やストレスを感じた時に。

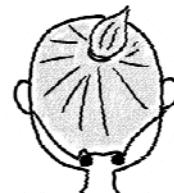
鼻から息を吐きながら、1回につき5秒くらい押ししてみます。仕事や家事の合間、寝る前などに行うとリラックスでき、夏バテ解消にも役立ちそうですね。



百会
便秘改善など



瘧門
抜け毛予防など



天柱
ストレス解消など

こんなとき ぞーする!?

年中行事から

冠婚葬祭まで

～盂蘭盆会（うらぼんえ）～正月と並ぶ二大行事～

お盆とは、夏にご先祖の霊を供養する仏事です。正式には「盂蘭盆会（うらぼんえ）」といい、地域によっても異なりますが、東京などの都市部では7月15日を中心に、地方では8月15日を中心に4日間ほど供養を行うことが多いそうです。13日の夕方に玄関の門口で迎え火を焚いて祖先の精霊をお迎えし、お盆の間は家族と一緒に過ごしてもらい、16日の夕方に送り火を焚いて天上へと送り出します。

お盆の由来は、「お釈迦様の弟子が餓鬼道に落ちて苦しんでいる母親を救うため、旧暦の7月15日に衆僧に食事を振るまうことで霊を供養し、母親の霊は極楽浄土に行くことができた」という話が起源だとされています。



お盆のしきたりは地域や宗派によって異なりますが、お墓の掃除などをして、ご先祖の霊を迎える準備をするのが一般的です。

地域によっては13日の朝、霊を迎えるための精霊棚（＝盆棚）を作り、棚の奥中央にご先祖の位牌を安置して、キュウリで作った馬やナスで作った牛、水、花、果物などをお供えします。キュウリの馬には「馬に乗って早くおいでください」、ナスの牛には「名残惜しいので、ゆっくり天上にお帰りください」といった、ご祖先を慕う気持ちが込められています。

さて、年配の方から「お盆には海に入てはいけない」と言われたことはありませんか。お盆には地獄の蓋（ふた）が開くため、海に入ると足をつかまれて引きずり込まれる、という言い伝えからきているそうです。